

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議のメンバーが、施設関係者、利用者、家族、地域代表者と施設関係者が多数の構成になっている。	地域包括、他グループホーム職員や学校の先生などをメンバーに加え多角的な実施。	年間行事のイベントやお茶会などに招待し、参加を募る。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期のあり方について、入所時、家族等への説明や話し合い、提携医療機関や老健施設への支援になっている。	重度化した場合や終末期対策を的確に行う為に、その方法や基準を明確に設定する。	重度化や終末期対策を契約書等に文書化する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。